

1. 製品及び会社情報

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE
製品コード	468711-JP03
SDS 番号	468711
作成日	10/12/2014
供給者	ビーピー・カストロール株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20F 電話 03-5719-7860 (受付時間: 平日 月曜日～金曜日 9:00～17:00) ケアケム: +81 50 5057 7850 (24時間受付)
緊急連絡先	
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	オートマチックトランスミッションフルード 具体的な用途についてのアドバイスは、「テクニカルデータシート」を参照するか、またはお客様窓口にお問い合わせください。
使用上の制限	
使用上の制限: 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。	

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類	区分に該当しない。
GHS ラベル要素	
注意喚起語	注意喚起語なし。
危険有害性情報	重大な作用や危険有害性は知られていない。
注意書き	
安全対策	該当しない
応急措置	該当しない
保管	該当しない
廃棄	該当しない
その他の危険有害性	皮膚の脱脂。

3. 組成及び成分情報

物質、混合物の区別	混合物
高精製ベースオイル (IP 346 DMSO 抽出物 < 3%). 添加剤。	

表示成分	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 1/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	
	前作成日	2026 1月 9.	フォーマット 日本	言語
		8/2/2017	Build 6.2 (Japan)	日本語 (JAPANESE)
作成日				

3. 組成及び成分情報

水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	≥50 – ≤75	CAS: 64742-55-8	情報なし。	情報なし。
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系	≥25 – ≤50	CAS: 64742-54-7	情報なし。	情報なし。
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン	≤3.0	CAS: 64742-65-0	情報なし。	情報なし。
ビスノルフェニルアミン	≤1.0	CAS: 36878-20-3	3-138; 3-301	3-138; 3-301
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン	≤0.10	CAS: 30113-45-2	2-385	2-385
2-[2-(1-ヘプタデセン-1-イル)-4, 5-ジヒドロ-1H-イミダゾール-1-イル]エタノール	≤0.10	CAS: 27136-73-8	5-3496; 5-425	5-3496; 5-425
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール	≤0.10	CAS: 95-38-5	5-3496; 5-425	5-3496; 5-425

供給者の現在有する知識範囲と該当する濃度において、健康または環境に対して危険有害性があると分類されるために、このセクションで報告が義務づけられている追加成分は含まれておりません。

職業曝露限界値の設定がある場合は、第8章に記載。

製品中での反応等を考慮して国内法規制への適用性を判断しております。本製品の適用法令に関する情報は、セクション15をご参照ください。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明

目に入った場合	接触した場合、直ちに多量の水で15分以上洗眼する。まぶたを眼球から離して持ち上げ、よくすすいでください。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。医師の診断を受ける。
吸入	もし吸入したら、新鮮な空気のある場所に移動させる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	皮膚を石鹸と水で洗浄するか、または認定された皮膚洗浄剤を使用する。汚染された衣服および靴を脱がせる。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。症状が現れたら、医師の診断を受ける。皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

健康への影響と症状の詳細については、セクション11を参照。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置

応急措置をする者の保護	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
医師に対する特別な注意事項	処置はおおむね対症療法とし、作用を和らげるようにすること。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
特定の治療法	特定の治療法はない。

5. 火災時の措置

消火剤

適切	火災の場合は、泡、乾燥粉末、炭酸ガス消火器またはスプレーを使用してください。
不適切	ウォータージェットを使用してはならない。
特定の危険有害性	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
有害な熱分解生成物	燃焼生成物には、下記の物質が含まれる可能性があります 炭素酸化物 (CO、CO ₂) 窒素酸化物(NO、NO ₂ 、その他)
特有の消火方法	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 2/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本
	前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2 (Japan)	言語 日本語
作成日	8/2/2017			(JAPANESE)

5. 火災時の措置

消火活動を行う者の特別な保護
具及び予防措置

消火を行う者は自給式呼吸器および完全防火服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員について

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。床が滑りやすい場合があります。転ばないように注意してください。

緊急時対応要員について

流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量に流出した場合

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。不活性物質で吸い取り、適切な廃棄容器に収容する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

大量に流出した場合

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。下水溝、水路、地下室または密閉された場所への侵入を防止する。本製品がこぼれたら、砂、土、パーミキュライト、珪藻土等の非可燃性の吸収剤でこぼれを封じ込めた後、容器に集め、現地法に基づき廃棄する。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

海上に流出した場合、管轄の政府・規制機関によって承認された場合、承認されている分散剤を使用することができる。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項

適切な個人保護具を使用すること（セクション8を参照）。

衛生対策

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。取扱い後は、十分に洗浄する。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

安全な保管条件

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。この製品のために設計されている装置/容器でのみ保管および使用してください。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

不適切

長期高温暴露

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ばく露限界

化学名又は一般名	ばく露限界値
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	日本産業衛生学会(日本)[鉱物油] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[ス ス] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[鉱油ミスト] OEL-M 8 時間: 3 mg/m ³ . 形: ミスト. 発行済み/ 改定済み: 5/2010.
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系	日本産業衛生学会(日本)[鉱物油] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[ス ス] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[鉱油ミスト] OEL-M 8 時間: 3 mg/m ³ . 形: ミスト. 発行済み/ 改定済み: 5/2010.
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン	日本産業衛生学会(日本)[鉱物油] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[ス ス] 発がん性 1. 日本産業衛生学会(日本)[鉱油ミスト] OEL-M 8 時間: 3 mg/m ³ . 形: ミスト. 発行済み/ 改定済み: 5/2010.

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 3/15
バージョン	10.07 発行日	フォーマット 日本	言語	日本語
	前作成日	Build 6.2 (Japan)		(JAPANESE)
作成日	2026 5月 19			
	2026 1月 9.			
	8/2/2017			

8. ばく露防止及び保護措置

推奨される測定方法	適切な監視規格を参照しなければならない。危険有害性物質の定量法に関する国の指針文書を参照することも必要になる。
設備対策	暴露に対する制御を十分に施すため、化学物質を扱うすべての活動について健康に対する危険性を評価する必要があります。個人向けの防御装置の着用は、それ以外の制御手段（機械的な制御など）が施されていることを十分に評価してから検討してください。個人用保護具は、適切な標準規格に準拠しており、使用に適し、良好な状態に保たれ、適切に維持管理されていない必要ありません。 選択および適切な標準規格に関してはお使いの個人用保護具の業者にご相談ください。詳細については、当該国の標準機構に照会してください。 排気または他の工学的管理を施し、それぞれの大気中の濃度をそれぞれの職業上の暴露限度以下に維持すること。 最終的な保護具の選択はリスクアセスメントによって決まります。個人用保護具のすべてのアイテムに適合性があることを確認することは重要です。
環境暴露管理	換気装置及び作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げるために 煙霧清浄機やフィルター、あるいは工程装置の技術的改良が必要になることもある。
生物学的曝露指数	
なし	
取扱者の保護措置	
衛生対策	化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を充分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。
呼吸用保護具	換気が不十分な場合は、適当な呼吸保護具を着用する。 呼吸器保護のための正しい選択は処理される化学物、作業および利用状況、呼吸機器の状態により異なります。安全な方法がそれぞれ目的とする利用法ごとに開発されなければなりません。したがって呼吸器保護装置はサプライヤー/メーカーに相談の上、作業状況を十分に評価して選択しなければなりません。
手の保護具	長時間または繰り返し接触する可能性がある場合は保護手袋を着用すること。耐薬品性の手袋を着用してください。推奨: ニトリル製手袋。保護手袋は、使用する化学物質、作業条件および使用条件、手袋の状態（最も優れた化学的耐性を持つ手袋であっても、化学物質に何度も暴露されることによって傷みます）によって、適したものを選択します。ほとんどの手袋は、短期間しか保護できず、廃棄および交換が必要になります。使用環境および物質の取扱い方法は場合によって異なるため、安全手順は使用目的ごとに決まります。そのため、手袋を選択する際は、供給者または製造業者に相談し、作業条件を十分に評価した上で選択してください。
眼、顔面の保護具	側方遮蔽のある保護眼鏡。
皮膚及び身体の保護具	保護服の使用は、良い産業訓練です。 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。 綿またはポリエステル/綿のオーバーオールは、皮膚まで浸透しない軽い表面的な汚染に対してのみ保護を提供します。オーバーオールは定期的に洗濯してください。皮膚暴露の危険性が高い場合（例えば、流出物を掃除する場合または飛び跳ねる危険性がある場合など）は、耐薬品性のエプロンおよび/または不浸透性の化学防護服およびブーツが必要となります。
その他の皮膚保護具	この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

外観	
物理状態	液体
色	赤。[淡い]
臭い	マイルド
pH	該当しない
融点／凝固点	情報なし。
軟化点	情報なし。

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 4/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本
	前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2 (Japan)	言語 日本語
	作成日	8/2/2017		(JAPANESE)

9. 物理的及び化学的性質

沸点又は初留点及び沸点範囲
引火点
燃焼点
蒸発速度
可燃性
燃焼又は爆発範囲の上限・下限
蒸気圧

情報なし。
開放式: >200℃ (>392°F) [クリーブランド]
情報なし。
情報なし。
情報なし。
情報なし。
情報なし。

表示成分	20℃の蒸気圧			50℃の蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
水素処理した軽質パラフィン 蒸留物(石油)	<0.07501	<0.01	ASTM D 5191			
留出物(石油)、水素化処理、 重質パラフィン系	<0.07501	<0.01	ASTM D 5191			
留出物(石油)、溶剤-脱ろう 重質パラフィン	<0.07501	<0.01	ASTM D 5191			

相対ガス密度
比重
密度及び
自然発火点

情報なし。
情報なし。
<1 g/cm³ [15℃ (59°F)]
情報なし。

表示成分	℃	℉	方法
非該当。			

分解温度
爆発下限界及び爆発上限界／
可燃限界
臨界温度
酸化的性質
粘度
液滴点
密度及び
溶解度

情報なし。
情報なし。
情報なし。
情報なし。
動粘度: 29.5 mm²/s (29.5 cSt) @ 40℃
動粘度: 5.8 から 6.2 mm²/s (5.8 から 6.2 cSt) @ 100℃
情報なし。
<1000 kg/m³ (<1 g/cm³) @ 15℃

メディア 水	結果 不溶
-----------	----------

常温での溶解性(g/l)
n-オクタノール／水分配係数(log
値)
備考
粒子特性
中央粒径値

情報なし。
該当しない
情報なし。
該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性	この生成物に関する利用可能な特定の試験データはありません。追加の情報については、避けるべき条件と不適格な物質に関するセクションを参照してください。
化学的安定性	製品は安定である。
危険有害反応可能性	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の保管および使用条件の下では、有害な重合は起こらない。
避けるべき条件	いかなる発火源（火花あるいは炎）にも近づけてはならない。
混触危険物質	次の物質と反応あるいは不適合: 酸化剤。
危険有害な分解生成物	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性		結果
製品 / 成分の名称		
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)		ラット - 経口 - LD50 >5000 mg/kg OECD 401 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ウサギ - 経皮 - LD50 >5000 mg/kg OECD 402 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ラット - 吸入 - LC50 微塵および噴霧 >5.53 mg/l [4 時間] OECD 403 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系		ラット - 経口 - LD50 >5000 mg/kg OECD 401 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ウサギ - 経皮 - LD50 >5000 mg/kg OECD 402 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ラット - 吸入 - LC50 微塵および噴霧 >5 mg/l [4 時間] OECD 403 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン		ラット - 経口 - LD50 >5000 mg/kg OECD 401 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ラット - 経皮 - LD50 >2000 mg/kg OECD 402 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ラット - 吸入 - LC50 微塵および噴霧 >5.53 mg/l [4 時間] OECD 403 同様の物質に関する研究を基にしています。
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン		ラット - 経口 - LC50 500 から 2000 mg/kg OECD 401
		ウサギ - 経皮 - LC50 >2000 mg/kg OECD 402 同様の物質に関する研究を基にしています。
		ラット - 経口 - LD50 500 から 5000 mg/kg
2-[2-(1-ヘプタデセン-1-イル)-4, 5-ジ ヒドロ-1H-イミダゾール-1-イル]エタノール 2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エ タノール		ラット - 経口 - LD50 1265 mg/kg OECD 401

11. 有害性情報

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン	500	N/A	N/A	N/A	N/A
2-[2-(1-ヘプタデセン-1-イル)-4, 5-ジヒドロ-1H-イミダゾール-1-イル]エタノール	500	N/A	N/A	N/A	N/A
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール	500	N/A	N/A	N/A	N/A

化学名又は一般名
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール

皮膚腐食性/刺激性

製品 / 成分の名称
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール

結論/要約
Acute Dermal toxicity not conducted as corrosive to skin

結果
ウサギ - 皮膚 - 皮膚に対する刺激性はない。
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 皮膚 - 軽度の刺激
OECD 404
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 皮膚 - 皮膚に対する刺激性はない。
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 皮膚 - 腐食性
OECD 404
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 皮膚 - 目に見えて明白な壊死状態
OECD 404
同様の物質に関する研究を基にしています。

深刻な眼の損傷/眼の炎症

製品 / 成分の名称
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール

結果
ウサギ - 目 - 眼に対する刺激性なし。
OECD 405
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 目 - 眼に対する刺激性なし。
OECD 405
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 目 - 眼に対する刺激性なし。
OECD 405
同様の物質に関する研究を基にしています。
BCOP - 目 - 強度の刺激
OECD 437
同様の物質に関する研究を基にしています。
ウサギ - 目 - 目に見えて明白な壊死状態
OECD 405
同様の物質に関する研究を基にしています。

呼吸器の腐食/刺激

情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品 / 成分の名称

結果

11. 有害性情報

水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	モルモット - 皮膚 OECD 406 結果: 非感作性 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系	モルモット - 皮膚 OECD 406 結果: 非感作性 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン	モルモット - 皮膚 OECD 406 結果: 非感作性 同様の物質に関する研究を基にしています。
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール	モルモット - 皮膚 OECD 406 結果: 非感作性 同様の物質に関する研究を基にしています。

生殖細胞の変異原性

製品 / 成分の名称

水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	結果 In vitro - バクテリア OECD [細菌復帰突然変異試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - 哺乳動物-種の明記なし OECD [In vitro哺乳類染色体異常試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - バクテリア 細菌復帰突然変異試験 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - 哺乳動物-種の明記なし In vitro哺乳類染色体異常試験 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vivo - 哺乳動物-種の明記なし 哺乳類赤血球小核試験 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - 哺乳動物-種の明記なし in vitro哺乳類細胞遺伝子突然変異試験 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系	In vitro - バクテリア OECD [細菌復帰突然変異試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - 哺乳動物-種の明記なし OECD [In vitro哺乳類染色体異常試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。
留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン	In vitro - バクテリア OECD [細菌復帰突然変異試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vitro - 哺乳動物-種の明記なし OECD [In vitro哺乳類染色体異常試験] 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。
3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン	In vitro - バクテリア OECD 471 結果: 陰性 同様の物質に関する研究を基にしています。 In vivo - 哺乳動物-種の明記なし OECD 474 結果: 陰性
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール	In vitro - バクテリア 細菌復帰突然変異試験 結果: 陰性

11. 有害性情報

同様の物質に関する研究を基にしています。
In vitro - 哺乳動物-種の明記なし
In vitro哺乳類染色体異常試験
結果: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。

発がん性

製品 / 成分の名称

抽出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系

抽出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン

結果

マウス - 経皮 - 特定できない
OECD 451
結果: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。
マウス - 経皮 - 特定できない
OECD 451
結果: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。

生殖毒性

製品 / 成分の名称

水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)

抽出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系

抽出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン

3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン

2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール

結果

ラット - 経口
OECD 421
母体に対する毒性: 陰性
生殖能力に対する影響: 陰性
発育の: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。
ラット - 経口
OECD 421
母体に対する毒性: 陰性
生殖能力に対する影響: 陰性
発育の: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。
ラット - 経口
OECD 421
母体に対する毒性: 陰性
生殖能力に対する影響: 陰性
発育の: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。
ラット - 経口
OECD 422
母体に対する毒性: 陰性
生殖能力に対する影響: 陰性
発育の: 陰性
ラット - 経口
OECD 422
母体に対する毒性: 試験結果は肯定的でしたか?
生殖能力に対する影響: 陰性
発育の: 陰性
同様の物質に関する研究を基にしています。

特定標的臓器／全身毒性(単回ばく露)

情報なし。

特定標的臓器／全身毒性(反復ばく露)

製品 / 成分の名称

結果

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE		製品コード	468711-JP03	ページ: 9/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本	言語
		前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2 (Japan)	日本語 (JAPANESE)
作成日	8/2/2017				

11. 有害性情報

2-[2-(1-ヘプタデセン-1-イル)-4,5-ジヒドロ-1H-イミダゾール-1-イル]エタノール	特定標的臓器毒性(反復ばく露)(消化器系、胸腺)(経口)-区分2
2-(2-ヘプタデク-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エタノール	特定標的臓器毒性(反復ばく露)(消化器系、胸腺)(経口)-区分2

誤えん有害性

製品 / 成分の名称	結果
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	誤えん有害性 - 区分1

可能性のあるばく露経路に関する情報	予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入、目。
-------------------	------------------------

起こりうる急性毒性

目に入った場合	重大な作用や危険有害性は知られていない。
吸入	分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。暴露に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。
皮膚に付着した場合	皮膚の脱脂。乾燥肌及び炎症を引き起こすことがある。
飲み込んだ場合	重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

目に入った場合	特にデータは無い。
吸入	熱分解による蒸気、ミスト、煙霧に暴露吸入した場合、有害である可能性があります。
皮膚に付着した場合	有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 乾燥肌 ひびわれ
飲み込んだ場合	特にデータは無い。

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

目に入った場合	誤って目に入った場合は、一時的な痛みや充血が生じる危険性があります。
皮膚に付着した場合	長期間あるいは繰り返し接触すると、皮膚を乾燥させ、炎症、ひびわれ、及び皮膚炎を引き起こすことがある。
飲み込んだ場合	大量に吸入すると、吐き気や下痢を起こすことがあります。

起こりうる慢性毒性

概要	重大な作用や危険有害性は知られていない。
発がん性	重大な作用や危険有害性は知られていない。
変異原性	重大な作用や危険有害性は知られていない。
発育への影響	重大な作用や危険有害性は知られていない。
生殖能力に対する影響	重大な作用や危険有害性は知られていない。

12. 環境影響情報

環境作用	重大な作用や危険有害性は知られていない。
------	----------------------

生態毒性

製品 / 成分の名称	結果
水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)	急性 - EL50 OECD 201 藻類 >100 mg/l [72 時間] 同様の物質に関する研究を基にしています。 急性 - EL50 OECD 202 ミジンコ類 >10000 mg/l [48 時間]

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 10/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本
	前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2 (Japan)	言語
作成日	8/2/2017			日本語 (JAPANESE)

12. 環境影響情報

留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系

同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - LL50
OECD 203
魚類
>100 mg/l [96 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
慢性 - NOEL
OECD 201
藻類
≥100 mg/l [72 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
慢性 - NOEL
OECD 211
ミジンコ類
10 mg/l [21 日]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - EL50
OECD 201
藻類
>100 mg/l [72 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - EL50
OECD 202
ミジンコ類
>10000 mg/l [48 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - LL50
OECD 203
魚類
>100 mg/l [96 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
慢性 - NOEL
OECD 201
藻類
≥100 mg/l [72 時間]
本製品について入手可能なデータあるいは関連資料に基づく。
慢性 - NOEL
OECD 211
ミジンコ類
10 mg/l [21 日]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - EL50
OECD 201
藻類
>100 mg/l [72 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - EL50
OECD 202
ミジンコ類
>10000 mg/l [48 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
急性 - LL50
OECD 203
魚類
>100 mg/l [96 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
慢性 - NOEL
OECD 201
藻類
≥100 mg/l [72 時間]
同様の物質に関する研究を基にしています。
慢性 - NOEL
OECD 211
ミジンコ類
10 mg/l [21 日]

留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン

12. 環境影響情報

3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン

同様の物質に関する研究を基にしています。

急性 - EC50

OECD 201

藻類

0.0544 mg/l [72 時間]

急性 - EC50

OECD 202

ミジンコ類

1.05 mg/l [48 時間]

同様の物質に関する研究を基にしています。

急性 - LC50

OECD 203

魚類

2.14 mg/l [96 時間]

慢性 - ErC10

OECD 201

藻類

0.0421 mg/l [72 時間]

慢性 - EC10

OECD 211

ミジンコ類

0.738 mg/l [21 日]

同様の物質に関する研究を基にしています。

EC50

魚類

0.01 から 0.1 mg/l [96 時間]

急性 - ErC50

OECD 201

藻類

0.03 mg/l [72 時間]

同様の物質に関する研究を基にしています。

急性 - EC50

OECD 202

ミジンコ類

0.163 mg/l [48 時間]

急性 - LL50

OECD 203

魚類

0.3 mg/l [96 時間]

慢性 - ErC10

OECD 201

藻類

0.014 mg/l [72 時間]

同様の物質に関する研究を基にしています。

2-[2-(1-ヘプタデセン-1-イル)-4, 5-ジ ヒドロ-1H-イミダゾール-1-イル]エタノール

2-(2-ヘプタデケ-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エ タノール

残留性・分解性

生物分解性とみなされている。

製品 / 成分の名称

結果

水素処理した軽質パラフィン蒸留物(石油)

OECD 301F

31% [28 日] - 容易ではない

留出物(石油)、水素化処理、重質パラフィン系

OECD 301F

31% [28 日] - 容易ではない

留出物(石油)、溶剤-脱ろう重質パラフィン

OECD 301F

31% [28 日] - 容易ではない

3-(イソデシルオキシ)プロピルアミン

OECD 301D

68% [28 日]

2-(2-ヘプタデケ-8-エニル-2-イミダゾリン-1-イル)エ
タノール

OECD 301B

1% [28 日] - 容易ではない

生体蓄積性

生体蓄積性

この製品は、環境中の食物連鎖による生体間蓄積は起こらないと予想されている。

製品名 Castrol Transmax ATF Professional FE

製品コード

468711-JP03

ページ: 12/15

バージョン

10.07 発行日

2026 5月 19

フォーマット 日本

言語

日本語

前作成日

2026 1月 9.

Build 6.2

(Japan)

(JAPANESE)

作成日

8/2/2017

12. 環境影響情報

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
スノニルフェニルアミン 2-(2-ヘプタデカ-8-エニル-2-イ ミダゾリン-1-イル)エタノール	3.64 から 7.02 >7	- -	高 高

移動性	流出物は土壌にしみこみ地下水を汚染する可能性があります。
オゾン層への有害性	該当しない
その他の生態学的情報	流出は水面に膜を形成し、生命体の身体的損傷の原因となる可能性があります。酸素移動も十分に機能しない可能性があります。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。大量の老廃物質残渣は、下水設備を通して廃棄してはならず、適切な廃水処理施設で処理しなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。
------	--

14. 輸送上の注意

	IMDG	IATA
国連番号	規定なし。	規定なし。
品名	-	-
国連分類 クラス	-	-
容器等級	-	-
環境有害性	非該当。	非該当。
追加情報	-	-

使用者のための特別な予防措置 情報なし。

IMO機器によるばら積み運搬

情報なし。

15. 適用法令

消防法

カテゴリ	物質名／種類	危険等級	注意喚起語	指定数量
第四類危険物	第四石油類	III	火気厳禁	6000 L

労働安全衛生法

特別有機溶剤等 該当しない

ラベルに関する規定

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 13/15
バージョン	10.07 発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本	言語
	前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2 (Japan)	日本語
	作成日	8/2/2017		(JAPANESE)

15. 適用法令

表示成分	法文表示名称	CAS 番号	濃度	状況
	鉱油	-	90 - 100	該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

表示成分	法文表示名称	CAS 番号	濃度	状況
	鉱油	-	90 - 100	該当

皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質（労働安全衛生規則 第594条の2 第1項）

非該当

安衛則第577条の2の規定に基づくがん原性物質

表示成分	含有量(%)	状況	整理番号
記載された成分なし。			

安衛法第28条第3項の規定に基づくがん原性物質

表示成分	含有量(%)	状況	整理番号
記載された成分なし。			

化学物質排出把握管理促進法

記載された成分なし。

その他の規定

オーストラリア化学物質インベントリー(AIIC)	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
カナダインベントリー	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
中国インベントリー(IECSC)(中国既存化学物質インベントリー)	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
日本インベントリー(化審法既存及び新規公示化学物質)	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
韓国インベントリー(KECI)(韓国既存化学物質インベントリー)	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
フィリピンインベントリー(PICGS)(フィリピン化学品および化学物質インベントリー)	未確定。
台湾化学物質清單	全ての成分は表示されているかあるいは免除されている。
米国インベントリー(TSCA 8b)(有害物質規制法 8b)	未確定。
REACH状況	この製品のREACH状態については、セクション1で指定している連絡担当者にご照会ください。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付	2026 5月 19.
前作成日	2026 1月 9.
作成者	Product Stewardship 日本における略号キーは下記の通りです。 GHS = グローバル・ハーモナイズド・システム CAS番号 = ケミカルアブストラクトサービス登録番号 ISHL = 産業上の安全・健康に関する法 OSHL = 職業上の安全・健康に関する法 PRTR = 特定化学物質の環境への放出に関する報告とその管理改善促進に関する法 ENCS = 既存および新規化学物質

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 14/15
バージョン	10.07	フォーマット	日本	言語
	発行日	2026 5月 19		日本語
	前作成日	2026 1月 9.	Build 6.2	(JAPANESE)
作成日	8/2/2017	(Japan)		

16. その他の情報

METI = 経済・通商・産業省
OEL = 職業上の被曝制限
JISOH = 日本産業衛生学会
REACH = 化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規則[規則(EC)No. 1907/2006]
TWA = 時間加重平均
STEL = 短時間被曝制限
IMDG = 物品の海上輸送に関する国際海事機関規則
IATA = 国際航空協会
UN Number = 国連番号、危険物品の輸送に関する国連専門家委員会によって割り当てられた4桁の番号
それぞれ異なる = 次の1つ以上が含まれる場合があります 64741-88-4, 64741-89-5, 64741-95-3, 64741-96-4, 64742-01-4, 64742-44-5, 64742-45-6, 64742-52-5, 64742-53-6, 64742-54-7, 64742-55-8, 64742-56-9, 64742-57-0, 64742-58-1, 64742-62-7, 64742-63-8, 64742-65-0, 64742-70-7, 72623-85-9, 72623-86-0, 72623-87-1

分類を行うために使用する手順

分類	由来
区分に該当しない。	

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

本データシートは正確を期する為に、あらゆる実用的な手段を講じており、本データシートに含まれる健康、安全および環境情報は資料発行日において正確なものです。しかしながら、本データシートに記載されているデータおよび情報の正確性や完全性に対して何らの保障をするものではありません。記載されたアプリケーション以外の製品を BP グループからの指導なく利用することはできません。

本製品を安全に使用し、すべての法律および規定に準拠することは、取り扱う事業者の責任です。弊社は使用者の特別な用途での使用、注意事項の無視、または材料固有の性質により生じた障害や損傷には責任を負いません。業務用として他の事業者の本製品を提供する購入者は、本製品の使用者に本データシートの情報を提供するために必要なあらゆる手段をとる義務があります。本製品を取り扱う事業所の事業主は、本データシートに記載されている危険性および従うべき注意事項について、関わりのある従業員および関係者に通知する義務があります。BP グループに連絡して、この文書が最新版であることを確認できます。この文書に変更を加えることは固く禁じられています。

製品名	Castrol Transmax ATF Professional FE	製品コード	468711-JP03	ページ: 15/15
バージョン	10.07	発行日	2026 5月 19	フォーマット 日本
	前作成日	2026 1月 9.	言語	日本語
作成日	8/2/2017	Build 6.2	(Japanese)	(JAPANESE)